



立憲民主党
岩手県総支部連合会
〒020-0022
盛岡市大通三丁目1番24号
第三菱和ビル5F
TEL.019-625-7852
FAX.019-625-7855

りっけん いわて 県連通信 No.18 2022.5.19

岩手を守り、日本を変える。

「きどぐち事務所 事務所開き」

5月14日、盛岡市大通三丁目、事務所開きを開催致しました。

事務所開きには各党の代表や労働団体、後援会関係者などおよそ80人が出席。連合岩手の佐々木秀市会長、共産党の菅原則勝委員長、社民党の木村幸弘代表らが、来賓を代表して挨拶しましたが、このうち、達増拓也岩手県知事は「問題点を振り返り地域の努力を良く知り一緒に歩んできた人材です。この事務所が大きな役割を果たすことを期待します。」と木戸口参議院議員と一体となって課題解決に取り組んできたことを紹介し、激励しました。

横沢高德県連代表は、「この戦い何としても勝利していきたい。皆さまの力を結集し戦い抜いていきたい。ご支持ご支援をなお一層お願いします。」と支持拡大を訴えました。

続いて、木戸口英司参議院議員は、「この国の為に、岩手の為に実現をしなければいけない重要な政策を結ばさせていただきました。野党が力を合わせて今の自公政権の国民を軽視する、民主主義を軽んじる、その政治を変えてこの国を立て直す思いの詰まった政策が整い木戸口英司のこれから実現しなければならない政策となりました。野党共闘の源流岩手、皆さんと共に改革の政治の思いを育て育み大きくしてきた結果が、岩手らしい岩手ならではの体制強化につながったものと確信しています。自信を深めております。誇りに思っております。『岩手を守り、日本を変える。』日本の政治を変えなければならぬ。」と決意を語りました。 事務所：盛岡市大通三丁目1番17号SSビル 019-613-2203



「平和環境県センター 総決起集会」

同日、岩手教育会館とサテライト会場10カ所から約200名が参加し、決起集会を開催しました。金田一文紀本部長代行（平環センター議長）は挨拶にて木戸口議員の再選勝利、比例代表での連合組織候補全員の勝利を訴えました。木戸口議員は、閣議決定で集団的自衛権の行使を決め、国会の無力化をはかる自公政権に対し、「これ以上自民党の議席を増やしてはならない」「岩手の改革の議席を皆さんと守っていききたい」と力強く決意表明しました。自治労、高教組、県交通、岩教組の4単組の青年から、職場の人員増や30人以下学級の実現、コロナ禍の経済対策などが訴えられ、木戸口議員は「厳しい現状を乗り越える答えは現場にある。一緒にがんばっていく。」と、改めて決意が語られました。また、5人の比例代表候補予定者5人が、ビデオメッセージやオンラインで挨拶。



選挙区と比例区の連携した取り組みの強化が確認されました。集会の最後に小西和子選对本部委員長の音頭で団結がんばろうを行い、勝利を誓い合いました。